



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)淀川区十八条2丁目新築マンション計画		
建設地	淀川区十八条2丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	1,969.07	m ²	
建築面積	579.59	m ²	
延床面積	4,786.02	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上13階
完了年(予定)	2025年12月		

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

B+
BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

ラベル表示 有

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		その他
総合 遮音性能の高い建材や、採光や換気が十分に取れる窓の設置により、室内環境の向上に配慮している。		特になし
Q1 室内環境 F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に使用し、空気質環境に配慮している。	Q2 サービス性能 耐用年数が高い外壁材や配管を使用し、建物の耐用性向上に配慮している。	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地内に緑化を行っている。
LR1 エネルギー 断熱性能等級3程度の断熱性能を確保している。	LR2 資源・マテリアル 節水水栓やリサイクル材を使用し、資源の保護に努めている。	LR3 敷地外環境 特になし

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.0 ライフサイクルCO2排出率100%
配慮事項	特になし	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0 外構緑化指数21.37%
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0 空地率70.91%
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0 地表面積対策率28.74%
配慮事項	敷地内に緑化を行う	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	3.0 断熱性能等級3
配慮事項	断熱性能等級3程度の断熱性能を確保している	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.0 BEI=1.00
配慮事項	特になし	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級) 等級3 (相当)	非住宅部分[BPI][BPI _m] -	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 1.00	住宅部分[BEI] 1.00	非住宅部分[BEI][BEI _m] -